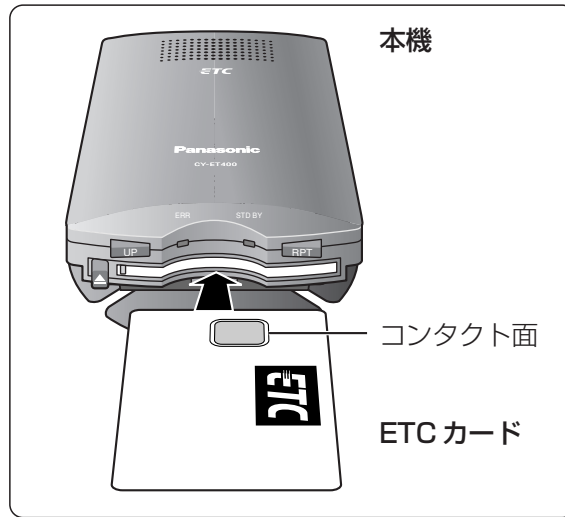


# 操作の早わかり

## 本機に ETC カードを入れる

- イグニッションキーを ACC または ON で、本機の電源が入り、「ピ」音が 1 回出力されます。
- ETC カードを本機に挿入すると、自動的に装置の診断を行います。(その間、スタンバイインジケータが点滅します。)装置が利用可能であれば、スタンバイインジケータが点灯し、「ETC が利用可能です」と音声案内で通知します。
- ETC カードは、カチッと音がするまで挿入してください。

基本的な操作はこれで完了です。  
スタンバイインジケータが点灯している状態で有料道路を走行してください。



### お知らせ

接触型 ETC カードを使用していますので、コンタクト面が汚れると正しく書き込みができないことがあります。コンタクト面が汚れないようにしてください。汚れたときは、やわらかい布などできれいに拭いてください。

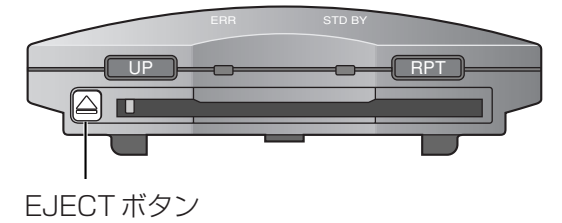
### お願い

- エンジンをかけて使用してください。  
バッテリー保護のため、できるだけエンジンをかけた状態で使用してください。長時間エンジンをかけずに使用すると、バッテリーがあがる場合があります。
- 無線通信について  
次のような状況では通信不能の原因となります。
  - ・車載器本体上面を金属物などでさえぎる。
  - ・車載器本体付近のフロントガラスが泥などで著しく汚れている。
  - ・電波不透過ガラスおよび赤外線反射ガラス装着車両は電波が受信できないことがあります。取り付けの際は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 車載器本体の取り扱い
  - ・車載器本体に衝撃を加えないでください。
  - ・車載器本体は、路側アンテナに向かって適切な角度で取り付けられています。取り付けの角度がずれると通信異常の原因になりますので、再度取り付ける時にはお買い上げの販売店にご相談ください。
  - ・極端な高温の中でのご使用は、誤動作や故障の原因となります。炎天下の長時間駐車後等、車室内の温度が極端に高い状態で ETC を利用される場合は、特に開閉バーが開かないことがありますので、いつでも停車できる速度で通行してください。
  - ・車載器本体に水やジュースなどをかけないでください。故障の原因になります。

## ETC カードを本機から取り出すには

### EJECT ボタンを押す。

- 車から離れるときは、盗難防止などのため、ETC カードを抜いておくことをお勧めします。
- ETC カードが挿入されたままエンジンを切ると、「カードが残っています」と音声案内で通知します。音声案内通知後、装置の電源が切れます。



### 注意



### スタンバイインジケータ点滅中はカードを取り出さない

スタンバイインジケータ (緑) 点滅中に ETC カードを取り出すと、ETC カードのデータが破壊され、使用できなくなる恐れがあります。

## ■ EJECT ボタンを押しても ETC カードが取り出せないときは

- ETC カード挿入口左端にあるツメをペン先などで左方向に押してください。
- それでも ETC カードを取り出せない場合は、ツメを左に押した状態で ETC カードの中央付近をつまんで引っ張り出してください。

取り出した後は、使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。

